

原田公民分館が創立六〇周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。平素皆様には、公民分館活動を通じて、地域の皆様の生涯学習の推進はもとより、仲間づくりや生きがいづくりに格別のご尽力を頂いており、誠にありがとうございます。原田小学校区は、小学校区としては市内で一番広く、弥生時代を今に伝える「勝部遺跡収蔵庫」や織田信長の出陣ともなった市の指定史跡「原田城址」と国登録有形文化財「旧羽室家住宅」などの歴史的な文化財もあり、さまざまな魅力が集まる地域であります。貴公民分館は、昭和29年（1954年）2月21日、豊中市で10番目の公民分館として設立されて以来、公民分館講座をはじめ、人権学習講座、社会見学などを通して、地域の学びの場を提供する社会教育機関として多大な成果をあげてこられました。

また、体育祭では原田・勝部・岡町・曽根の4地区競演による応援合戦が名物的なプログラムとなっており、練習から本番までの過程で地域の方々の交流が図られるなど、地域のコミュニティづくりにとっても大きな役割を果たしてこられました。

祝辞 豊中市長 浅利 敬一郎



これもひとえに歴代の分館長さんをはじめ、地域の皆様のご熱意とたゆまぬご努力の賜であり、心から敬意を表する次第です。少子高齢化や都市化が進む中、地域住民同士つながることのできる場を確保し、生涯学習の拠点や居場所づくりといった役割を担う公民分館の存在はこれまでも以上に重要なものになってまいります。本市といたしまして、豊中の最大の財産である「一人」と「人」とのつながりを大切にしながら、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりを皆様と協働で進めてまいります。今後とも、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。原田公民分館がこの記念すべき六〇周年の節目を契機に、今後ますます発展されますよう、併せて、皆様のご健勝・ご多幸を心からお祈り致します。

原田公民分館創立 六〇周年記念祝辞

市議会議長 平田 明善



原田公民分館創立六〇周年、誠にめでたいと思います。市議会を代表して、お祝いのご挨拶を申し上げます。皆様方には、平素から市議会活動に対して、あたかも活動のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

祝辞

豊中市教育長 大源 文造

今日の社会教育は、戦後間もなく制定された社会教育法など社会教育関係法令のもとに、地域における学習活動の基盤である公民館、図書館等の社会教育施設の充実や社会教育指導体制の整備など、着実に進展してまいりました。そして現在の公民分館は地域に根ざした市民の身近な教育・自治・福祉活動の核となっており、市民の生活に深く関わっています。原田公民分館におかれまして、昭和29年（1954年）に創立以来、六〇年の長きにわたって、地域に根ざした社会教育機関として、体育祭や文化祭、クラブ活動、各種講座の開催など、様々な事業に積極的取り組み、生涯学習・地域コミュニティの拠点として、今や欠くことのできない存在となっております。これもひとえに歴代の分館長様をはじめ、役員なごらんに地域の皆様のご尽力の賜であり、衷心より敬意を表し、感謝申し上げます。市議会といたしまして、市民一人ひとりが個性を活かし、創造性を育んでいけるよう、「共に学ぶ心豊かなまちづくり」の実現に向けて、一層努力してまいります。皆様方には今後とも、更なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、このたびの六〇周年を契機として、今後も原田公民分館活動が過去の実績と伝統を継承しながら、ますますご発展されることを祈念申し上げ、お祝の言葉とさせていただきます。

原田公民分館が創立六〇周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。貴公民分館は昭和29年（1954）2月に豊中市で10番目の公民分館として誕生され、以来六〇年という長きにわたって、歴史と伝統のある原田地域における身近な社会教育機関として、地域住民の生涯学習の推進、地域コミュニティづくりなどに大いに貢献してこられました。これもひとえに、歴代分館長様をはじめ、役員の皆様方や地域諸団体の皆様のご尽力の賜物であると深く敬意を表します。本市の公民分館は、子どもから高齢者までの地域のすべての人を対象とした生涯学習・文化活動・仲間づくりの場として、地域の皆様により活動を進められていますが、原田公民分館におかれまして、市民分館講座・人権学習講座・社会見学など、歴史と伝統ある地域特性を生かし、創意工夫をこらされた事業に学校や地域団体との連携を密にして取り組まれ、素晴らしい成果を挙げられました。豊中市教育委員会では、平成22年（2010年）3月に豊中の教育の羅針盤というべき「豊中市教育振興計画」を策定しましたが、この計画は、生涯学習の理念に基づき、大人と子どもが世代を超えて学び合い、つながっていく豊かな地域社会の創造をめざし、「人となりが、未来を拓く『学びの循環都市』」をめざして、を基本理念としており、

これからも温かい出会い、ふれあいの地・原田で！

豊中市立 原田小学校長 井上 茂



原田公民分館が創立六〇周年を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。原田小学校に赴任して2年になりますが、学校が地域の皆さんによって大切にされ、様々な支援を受けていることに強く感謝申し上げます。「わくわく土曜広場」や地域学習におけるゲストティーチャーやボランティア等に数多く関わっていただき、たいへんお世話になっております。また地区の体育祭や作品展示会に参加したり、秋祭りを拝見する中で、地域の絆や和の強さ、さらに熱意にあふれた心意気をたっふりと味わわせていただきました。国際化や情報化が急速に進む変化の激しい現在社会においては、もはや学校だけでは子どもたちの豊かな教育を担うことには限界を感じています。言い古された言葉ではありますが、

ありますが、今後とも地域、家庭、そして学校がともに手を携えて、原田の子どもたちをしっかりと見守り、育んでいければと願っています。そして、その子どもたちが大人になり、この原田の地に帰って様々な地域活動に取り組み、より夢のある地域に活性化するという循環が生まれる事を期待しています。貴公民分館が地域学習・生涯学習の場として、今後ますますこの原田の地域に根ざし、温かい出会い、ふれあいの拠点として発展されることを祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

日頃、地域の皆様には原田公民分館活動にご理解、ご協力を賜り、誠に有難うございます。

原田公民分館は昭和二十九年（一九五四年）二月二十一日市内十番目の分館として発足致しました。

創立以来、地域に根差した生涯学習の推進に取り組んで参りました。そして今年六十周年を迎えることができました。

これもひとえに歴代分館長様始め諸先輩方の、永年に渡るご尽力と功績に敬意を表します。

今後とも微力ではございますが、地域に根ざした、生涯学習に取り組みたいと思っております。皆様方の尚、一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

分館創立 六〇周年を迎えて 分館長 清水静枝



原田公民分館は、今年六〇周年を迎えます。つきましては、平成26年12月13日（土）ホテルアークボリにて、記念式典が行われました。

祝!60周年





第45回 原田校区体育祭

平成26年10月19日(日)



第45回記念体育祭が事故もなく無事終了し、体育部一同ホッと胸をなで下ろしております。体育部では、校区の皆さんに楽しんでいただける体育祭を目指して、46回体育祭も一丸となり取り組んで参りますので、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

はうだ 公民分館だより

編集発行
豊中市原田公民分館
第54号
平成27年3月20日



競技参加者 大 人520名(延べ人数)
子ども510名(延べ人数)

優勝	原田地区	252点
準優勝	曽根地区	251点
3位	岡町地区	249点
4位	勝部地区	223点

応援合戦
勝部地区 パープルタオルで 薔ざれたで賞
曽根地区 おやじ&ガールズダンスで ノリノリで賞
原田地区 キラキラピンクで ハッピーで賞

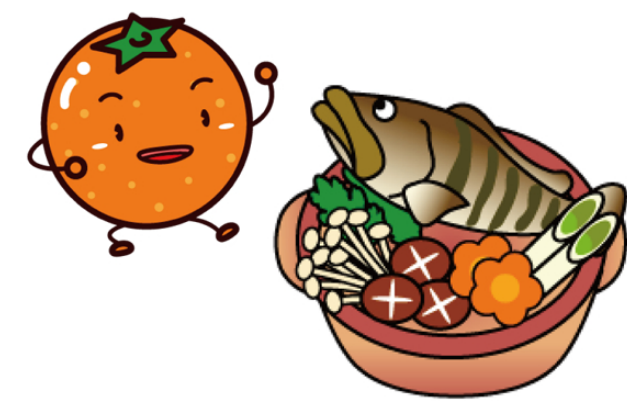




秋の社会見学 高級魚クエ料理と みかん狩り

H 26 年12月10日(水)

前回のみかん狩りが好評だったため今回も和歌山のみかん狩りにいくことになりました。12月にも関わらず温かく、天候に恵まれ42名の参加者を乗せ、予定の8時30分に出発することが出来ました。車中ではガイドさんから温かいコーヒーなどの差し入れをいただき、これも予定通り10時45分には新西国の「道成寺」に到着。この道成寺は和歌山最古の寺であると同時に「お姫様」に関する多くの物語があり、数多くの舞踊など有名です。また道成寺には「妻宝極楽」の文字が掲げられており、「主婦は家庭の宝なり、わが妻こそ日本一と大切に」との教えと、姫物語の「絵説き説法」が印象に残りました。その後レストラン雲水にて高級魚のクエ料理を美味しくいただき、まずそこでいつものようにお土産の買い物を。いよいよ楽しみのみかん畑に到着でしたが、今年のみかんが不作との事で、園内食べ放題！と言っても少ない人は2〜3個がいいとこでちよつと残念！お土産に1kg頂きました。造り酒屋「中野酒造」での試飲でほろ酔い、黒潮市場での買い物。いつものように手定通りの無事到着となりました。今回もたくさんの方の参加に感謝しています。次回もよろしく願っています。



人権学習講座

1月23日(金)

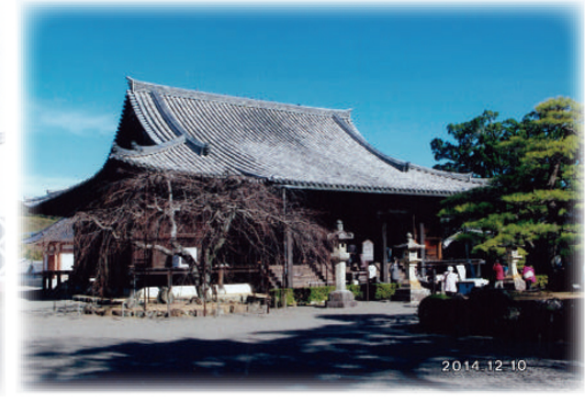
テーマ
自分を好きになる力
自分を活かそうとする力
〜とじられた殻が
みずみずしく
開かれるまで〜

講師 大阪教育大学
非常勤講師
土田光子先生

中学校で教師をしていたころの実例
荒れの中の中学校
自分を嫌いな子どもたち
見えないつながり
足の引つ張り合い

著書
・子どもを見る眼
・私を創ったもの
・いのちの輝きを綴る
人権教育をいかした
学級づくり
などがあります

展示会
12月6日(土)7日(日)
地域の皆様の作品と、小学校の生徒さんの作品を展示していただきました。
みなさん、御協力いただきありがとうございます。



中部ブロック バドミントン大会

2月22日(日)

豊島体育館でバドミントン大会が行われました。原田公民分館は残念ながら3位までに入賞できませんでしたが、結果はともあれ今回は初心者の方に沢山でいただき、楽しむことができました。

優勝 豊島公民分館
準優勝 豊島西公民分館
3位 中豊島公民分館

